つんのーで！

佐世保市立中里中学校
学校だより　第１号
文責　校長　川　口　貴　晴
令和６年４月９日（火）発行

【学校教育目標】　「自ら学び、考え、行動し、自ら『生きる力』を培う生徒の育成」
【めざす学校の姿】「生徒が通いたくなる学校」「保護者が子どもを通わせたくなる学校」「地域が誇りに思える学校」「教職員が勤めたくなる学校」
【めざす生徒の姿】「愛（合い）のある生徒～支え合い、学び合い、磨き合い、高め合い、励まし合い～」
【めざす教師の姿】「時代の要請を理解し、自らの教師力・人間力を高める教師」
【めざす授業の姿】「確かな学力・生きて働く力を育む授業の創造・実践」

つんのーでいこう!

今年は桜の開花が例年よりも遅かったので、始業式まで中里坂の桜がもつのではないかと淡い期待を抱いていましたが、満開とはいきませんでしたけれど、雨にも負けずに多くの桜が生徒たちを出迎えました。

自己紹介が遅れましたが、今年度の人事異動で青少年教育センターから中里中学校へ参りました校長の川口　貴晴(かわぐち　たかはる)です。声がやけに大きすぎる新参者ですがどうぞよろしくお願いします。今後は、本紙面を借りて、学校でのお子様の様子や学校の取組などを保護者・地域の皆様にお伝えしたいと思います。楽しみにしておいてください。（可能な限り学校だよりを発行して参りますが、滞ったときは忙しいのだろうとご理解してくだされば幸甚に存じます）

さて、令和６年度の学校だよりの名前は、**「つんのーで！」**としました。

今年度の生徒会の年間スローガンは「繋ぐ（つなぐ）」です。繋がりを大事にし、学級や学年を超えて交流できる学校にしたいとの生徒会の願いが込められています。この素晴らしスローガンを支えていくために、私たち教職員も年間スローガンを考えました。それは「つんのーでいこう！」です。我がふるさと中里・皆瀬地区の地域の皆様が２０年以上にわたって大切に続けてこられた「つんのーで歩行ラリー」のネーミングにもなっています。「つんのーで」とは「連れだって」や「一緒に歩む」といった意味の長崎弁（佐世保弁？）です。生徒会が考えた「繋ぐ」を支え、育んでいくために、私たち教職員も保護者・地域の方々と協力しながら、中里中学校の生徒と共に連れだって（つんのーで！）、一歩ずつ前進していきたいとの願いを込めています。どうぞよろしくお願いします。

また、今以上に生徒へのきめ細やかな指導・支援を実現するために、今年度から全クラスで２人担任制を導入します。相談などがありましたらどちらの担任も（もちろん他の教職員も含めて全てで）対応いたしますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

令和6年度本格スタート

４月８日（月）は、着任式と始業式を行いました。生徒にとっては、新しいクラス、新しい先生と出逢う最初の日です。どんな出逢いがあるか生徒は、わくわく・ドキドキしていたはずです。クラス発表を見て、一喜一憂する声が校舎内にこだましていました。

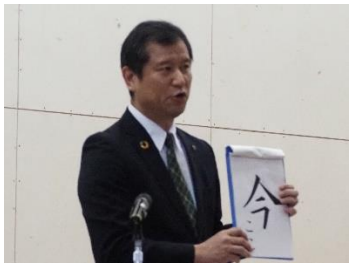
着任式では、転勤されてきた先生方や育児休業から復帰した先生、新規採用の先生、外部から来られる専門家の方々など１３名の教職員が新しく中里中学校に着任されました。生徒会副会長の関口舞さんの温かい歓迎の言葉、さらに素敵な校歌斉唱で歓迎してもらいました。どの生徒も顔を上げ、着任された先生のあいさつの言葉ひとつひとつに耳を傾け、大きな拍手もしてくれました。中里中に赴任してよかったと実感した瞬間でした。

着任式に引き続いて行われた始業式では、新２年生の澤邉美樹さん、新３年生の長濵楓花さんが「生徒代表の決意のことば」を力強く述べ、今年にかける思いがしっかりと伝わってきました。

その後、「校長からのことば」として次の２点を骨子として話をしました。

１つ目は、**「今から、ここから」**の思いで、心機一転して新たなスタートラインに立ち、一

歩を踏み出してほしいと伝えました。過去を悔やんでばかりではなく未来志向で、前向きに行動してほしいということです。そのエネルギーとなる「五気」（やる気・本気・根気・勇気・元気）をもってほしいこと、そして時には「のん気」になって、無理せずゆっくりと歩み続けてほしいと話しました。



２つ目は、**「考動」**できる中学生になってほしいということです。特に３年生は学校の「顔」であり「リーダー」となります。真の「顔」になるためにも、今まで以上にしっかりと考え、後輩を導き、素晴らしい中里中を創り上げていく存在になってほしいとの願いを込めて「考」の存在になってほしいと伝えました。２年生には、３年生を支え、１年生を見守り、育てていくための学校の「心臓」となり大活躍してほしいという願いを込めて「動」の存在になってほしいと伝えました。

以上が、始業式で話した骨子です。

始業式後に、担当学年・学級担任などの発表があり、発表に一喜一憂する生徒の笑顔や弾む声が体育館内にこだましました。

着任式から始業式まで、１時間近くの式でしたが、ほとんどの生徒が顔を上げ、集中して聞いている様子に、本当にうれしい思いがしました。

いよいよ本格的に新年度がスタートしました。この１年が実り豊かなものになるように、みんなで「繋ぐ」思いと「つんのーでいこう！」を心の拠り所として、共に頑張っていきましょう。

令和６年度の本校職員を紹介いたします！

令和６年度の本校職員を紹介いたします。全職員一丸となって頑張りますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。〈敬称略〉

校長　川口　貴晴：社会科
教頭　森　小夜子：保健体育科

＜１年＞
立石寿美代（学年主任、２組担任）：数学科
山口　文　（１組担任）：国語科
並川　銀河（１・３組担任）：理科
樽角　亜衣（２組担任）：英語科
森山　春菜（３組担任）：美術科
池内　尚子（８組担任）：家庭科
末松　玲子（８組担任）：技術科
山邉　修治（１年所属）：新採拠点校指導員

＜２年＞
前田　和子（学年主任、２・６組担任）：国語科
白石さちえ（１組担任）：数学科
富村真梨子（１・３組担任）：英語科
田端　将太（２組担任）：社会科
池田　純一（３組担任）：保健体育科
松田　結子（６組担任）：音楽科
矢次香南子（２年所属）：養護教諭

＜３年＞
森嵜カオル（学年主任、７組担任）：保健体育科
山口　大樹（１組担任）：国語科
横尾　淳子（１・２組担任）：英語科
野本　潤也（２組担任）：数学科
河原　優作（３組担任）：社会科
鶴﨑　寛美（３組担任）：理科
藤永　孝子（７組担任）：英語科

ALT：ジェイソン・フランシス
事務主幹：石田　綾子
事務職員：高原　瑠菜
学校管理員：兵動純一郎
スクールサポートスタッフ：福山　恵
スクールカウンセラー：本山　修
スクールソーシャルワーカー：磯本　夏樹
心の教室相談員：濱田　朋子
学校司書：菅　陽子
特別支援補助指導員：嬉野　優子
ＩＣＴ支援員：飯盛　健一

中里中！いいねっ！

生徒の日々の頑張りや皆さんに知ってほしいことを「学校だより」や「中里中ホームページ」などで積極的にお伝えして参ります。

今日は、２つ紹介します。

◎生徒会が頑張って、着任式・始業式での体育館入場を立派に誘導していました。コロナ禍の中で、大人数で集まっての行事や儀式などが行われない時期が続いていたので、体育館入場がスムーズにできるか心配でしたが、生徒会が見事に行ってくれました。生徒会、いいねっ！

◎入学式に向けての準備がばっちり整いました。３年生は会場準備や式場設営を２年生は環境整備や１年生の教室装飾などに汗をかいてくれました。中には雨の中、作業をしてくれた生徒もいました。おかげで、入学式の準備がばっちり完成しました。中里中、いいねっ！